

Sapporo International Christian School
札幌インターナショナル・クリスチャンスクール

学校案内



札幌キリスト福音館

基本方針	3
1 教育の目的	3
2 教育の目標	3
3 基本的な考え方	3
4 名称	4
5 組織	5
6 施設	5
7 運営	5
8 入学資格	5
概要	6

基本方針

1 教育の目的

自分の存在目的が明確になり、
使命を果たすために、霊・心・体を訓練し、育て、
社会に送り出す。

2 教育目標

神を愛し、隣人を愛する人になる。

あなたの若い日に、あなたの創造者をおぼえよ。(伝道者の書 12 章 1 節)

・・・創造主を知り、愛する者になる。

子どもたちよ。主にあって両親に従いなさい。(エペソ 6 章 1 節)

・・・親をはじめ、人を尊敬し、愛する者になる。

あなたがたは地の塩です。(マタイ 5 章 13 節)

・・・社会、経済、文化、家庭に影響を与えるリーダーになる。

あなたがたは世界の光です。(マタイ 5 章 14 節)

・・・世界に福音を伝える者になる。

3 基本的な考え方

教育の土台

神の約束である聖書を土台とし、聖書の約束に立って人生を過ごすことが出来るように導きます。感動をもって語ります。子どもたちが聖書から生きる力を得ます。

神のことばを信じる時最高の歩みができるとの確信をもって語ります。

毎朝礼拝の時間を持ちます。授業の中にも聖書の時間があります。

子どもは誰のものか。

子ども自身のものでなく、家や親や国家のもでもありません。創造主である神のものです。

知識の一番初めは造り主を知ることであり、最も大切なことはイエス・キリストを信頼することです。またイエス・キリストを主と告白し使命に生きる者となります。

関係の中で育てる。

知識が人を育てるのではなく、人が人を育てることができます。

子どもたちが両親、教師、仲間との関係を作り、信頼関係を深めることができるように育てます。

親を敬い従うように導きます。

大人を尊敬し、教師に従うように導きます。

子どもを育てるのは、両親の働きであり責任である。

両親を越えて、子どもたちを導くことはできません。

両親に協力し、助けるためにあります。

両親がもっている教育の目的がスクールと一致していることが必要です。

両親は子どもと共に日曜礼拝をします。

親クラスに両親が出席し、子どもを育てるために協力を惜しまず同じ基準で導きます。

教師は子どもたちを愛し、神の愛と働きに感動して授業をする。

子どもたちは信頼を土台とした従順の中で、自分の持っている能力を大きく伸ばすことができます。

知識は、活かしてはじめて知恵となり実を結びます。

子どもたちは知識を得て成長し、人と神に仕える仕事ができるようになります。

勤勉であることを大切に、成し遂げる喜びを経験します。

教師は教えるために最大の準備をして、感動をもって授業をします。

教師は自らの国を愛し、国際的な視野をもって子どもたちを指導します。

教師は生き方において子どもたちのモデルになり、創造主に仕え使命に生きることを喜びます。

教師は全員、ビジョンに向かってチャレンジするクリスチャンです。

4 名称

(宗教法人) 札幌キリスト福音館 附属
札幌インターナショナル・クリスチャンスクール

5 組織

理事会

設立の目的に基づき、教師が働きを円滑にできるように助け、運営に関する必要事項を決めます。

教師会

それぞれがもっている能力を発揮できるように、子どもたちの霊と心と体を、よいチームワークで育てます。

保護者会

スクールの目的を理解し、協力し、祈ります。

事務、施設管理、給食

教師に協力し、子どもたちを育てることが円滑にできるように準備します。

支援会

スクールの教育活動を経済面から支援します。

6 施設

教会堂及び教会敷地を使用します。現在、育てるためにふさわしい場所及び施設を計画中。

7 運営

教会の働きとしておこなう。

札幌キリスト福音館のもとで運営され、教会の使命と一致して働きをすすめます。

費用

両親が定められた費用を支払います。

教会と支援会からの支援により、経済的必要が満たされます。

8 入学資格

スクールの目的と目標を理解し、協力しようとしている保護者が両親で、どちらかがクリスチャンである子弟。

スクールの理念を理解し、入学を希望する両親の子弟。

概要

1 学年

小学部、中学部、高等部

1年生(6歳)～12年生(18歳)

2 学期

1学期 4月～7月

2学期 9月～12月

3学期 1月～3月

3 登校日

日曜日・・・礼拝出席

月曜日・・・休み

火～金曜日・・・登校・普通授業

土曜日・・・午前授業(体験学習、課外授業など)

4 一日の流れ

8:45 登校・朝の会(出席確認)

9:00 1校時 礼拝

9:30～10:15 2校時 授業

10:25～11:10 3校時 授業

11:20～12:05 4校時 授業

12:10～12:30 昼食(給食または弁当)

12:30～12:55 昼休み

12:55～13:10 清掃

13:15～14:00 5校時 授業

14:10～14:55 6校時 授業

15:05～15:55 7校時 授業

午前の授業は、国語、算数(数学)、英語などを中心に行う。

基礎学力(読み、書き、計算)をしっかり身につけることを目指す。

午後の授業は、理科や社会、図工(アート)、体育、音楽、(家庭科)、聖書などを行うようにする。

小学部は6校時まで。中学部、高等部は7校時まで行う日もある。

5 費用

【入学手続き時】

入学金 100,000円

【入学時】

教科書代	実費
保険料	実費
年間活動諸経費	10,000円
施設費	25,000円

【毎月】

授業料	小学部	26,000円	(年間312,000円)
	中学部	28,000円	(年間336,000円)
	高等部	30,000円	(年間360,000円)

給食費	小学部	3,500円
	中学部	4,500円
	高等部	4,500円

その他諸経費 実費

年間活動諸経費については、野外活動・検診代・追加教材費に充てます。

月ごとの諸経費は、年間活動諸経費以外の経費を実費請求します。

(宗教法人)札幌キリスト福音館 附属
札幌インターナショナル・クリスチャンスクール

札幌キリスト福音館 主任牧師 三橋 恵理哉
札幌インターナショナル・クリスチャンスクール
校 長 南部 等志

〒001-0027 札幌市北区北 27 条西 15 丁目 1-28
TEL.011-758-4937 FAX. 011-758-4955